

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者
大分市副市長 久渡 晃 殿

所在地 大分市都町4-1-24
新大分土地第2ビル302 KASUGA Design Room内
団体名 大分圏清掃整理促進運動会
代表者氏名 会長 八坂 千景
電話 538-2356
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 4年 9月 1日 |
| 交付決定番号 | 協働第 897号 |
| 2. 事業名 | <u>大分圏清掃整理促進運動</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>45,000</u> 円 |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>0</u> 円 |
| 5. 補助金の精算額 | <u>45,000</u> 円 |
| 6. 事業の成果 | |

大分市内各所で、公衆トイレの清掃活動を毎月10日に行い、あわせて、大分市出身の芸術、赤瀬川原平氏のハイレッドセンターをオマージュしたアート活動を通して、市民に文化的な体験を提供することができた。

7. 添付書類
- (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
 - (2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
 - (3)活動目標に関する報告書
 - (4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	大分圏清掃整理促進運動会			
事 業 名	大分圏清掃整理促進運動			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4月	城址公園外苑	7名	11月10日のいいトイレの日になぞらえて、毎月10日にトイレの清掃活動を行った。 参加者は、白衣、マスク、腕章のユニフォーム姿で、ラジオ体操をしたあとに、トイレ清掃（パフォーマンス）を行った。さらに、団体のFacebookページを作成し、広報の一環として活動報告を行った。 6月には大分市美術館で開催された「道の歩き方展」に合わせて美術館内のトイレ清掃および展示鑑賞を行った。 8月には、府内5番街商店街の壁画（宮崎勇次郎作品）の清掃パフォーマンスを行った。 11月には、回遊劇場 AFTER に参加し、資料展示とトークイベントを行った。
	5月	小鹿公園	8名	
	6月	大分市美術館駐車場	4名	
		大分市美術館 「道の歩き方展」 城址公園	9名	
	7月	府内5番街	10名	
	8月	(壁画清掃) 若草公園	9名	
	9月	天神島児童公園	11名	
	10月	NTT アートシアター	9名	
	11月	回遊劇場資料展示 回遊劇場トークイベント	11名	
	1月	春日神社	11名	
	2月	いこいの道	5名	
3月	クローバー公園	10名		

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等） SNS（Facebook）ページ、表示立て看板の作成、トークイベントの開催。</p> <p>今年度行った広報の効果 毎月の活動内容を集合写真、活動写真を撮影し、活動報告記事を掲載した。過去の参加者にシェアをお願いして、活動の周知を図った。購読者数59名、活動掲載のリーチ数1,760件。 また、10月26日から11月27日の間に開催されたアートイベント「回遊劇場AFTER」に参加し、資料展示を行った。展示鑑賞者にはシールを貼ってもらう仕掛けを行った。（来場者数4,400名、シール参加者数370名）</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>地域住民、商店主等とともに、清掃活動をすることで、大分市の文化芸術の歴史について啓発し、大分市の文化芸術特に現代アートの系譜を踏まえた取り組みであることをより多くの方に知っていただくことができた。</p> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>トイレの清掃活動とアートパフォーマンスを組み合わせ、体験をいただくことができた。</p>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>活動開始から10年を迎えるため、活動の周知広報と参加者によるネットワークづくりを拡大したい。 コロナ禍では、イベントの周知広報を積極的に行っていなかったため、周知活動も再開し、大分市の文化芸術特に現代アートの系譜を踏まえた取り組みであることをより多くの方に知っていただけるように、実際に清掃パフォーマンスに参加していただくこと。参加につながるよう活動の紹介を広げていきたい。 より多世代に届ける工夫として、Instagram等のSNSを開始したい。</p>

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 大分圏清掃整理促進運動

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	45,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	6,972	会費収入の一部
事業収入		
寄附金収入		
そ の 他		
合 計	51,972	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費		
旅 費		
消耗品費	51,532	清掃用具、文具等
燃 料 費		
食 糧 費		
印刷製本費	240	資料印刷代
通信運搬費		
広 告 料		
保 險 料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料	200	駐車場使用料
原 材 料 費		
備品購入費		
合 計	51,972	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額 円

(2) 今年度の自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

○毎月の活動を通して、会員、参加者の拡大を目指す。具体的にはSNSでのイベントの事前告知、事後報告を頻繁に行い、興味を持ってくださる方への情報発信を積極的に行う。フェイスブックページのいいね数の200件を目指す。

○イベントの実施。10月には大分圏清掃整理促進運動の設立のきっかけとなった、首都圏清掃整理促進運動にちなんだイベントを実施し(申請対象外の非営利事業)、その経緯や歴史を多くの人に知ってもらうことで、協力者や参加者を増やし、事業の持続継続を目指す。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数 人 (延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数 人 (延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

コロナ禍にあり、イベントの事前告知を十分に行うことはできなかったが、過去の参加者に声掛けをしたり、イベントの実施報告をSNSで行うことで着実に参加を頂くことができた。